

(十六) 地域福祉

地域福祉

「ふれあい・いきいきサロン」は、住民である担い手と参加者が主体となって、地域でお互いにつながりを持てる集いの場所を作ることを目指して、全国社会福祉協議会が平成6年に提唱し、活動の広がりを推進してきました。

現在では市内でもサロン活動が活発になり、51団体がコミセンや集会所などを拠点として活動しています。

(表 16.1-1)

分類	設置数
高齢者サロン	22
子ども・子育てサロン	14
その他（多世代サロン等）	15
計	51

1. 人材育成事業

市内ではサロン活動が広がっていますが、一方ではサロン活動年数の経過とともに、後継者（人材）不足、参加者の固定化や減少、サロン活動団体の解散といった運営面での課題が出てきています。

人材育成事業はその課題を解決するために市と社会福祉協議会で連携し、サロン同士の交流の場を設けると共に、立ち上げや運営上の相談に応じ、サロン活動を支援するため、以下の事業を行っています。

(1) サロンフェスティバル

サロンフェスティバルは、地域のサロン活動を市民の皆さんに広く知っていただくとともに、サロン体験を通じて参加者やサロン団体同士の交流促進を図り、サロン活動を活性化することで、「歩いていけるところに、いつでもだれでも気軽に参加できる地域のたまり場」づくりを推進します。

◆令和7年度実績

開催日時：令和7年12月3日（水）午前9時30分～午後12時30分 実施

開催場所：ひたちなか市総合福祉センター

参加者：152名

運営協力サロン：5団体

(ふれあいサロン下高場・多世代サロンいっぷく・ふれあいサロンときわ台・
稲田子育て支援「かるがも」・子育てサロンたびこ)

(2) 地域福祉人材育成講座

地域で自分にできることや活動のヒントを探している方など、地域のために何かしたいと考えている方の「気持ち」や「思い」の実現に向けてサポートを行うための講座を開講し、具体的に地域で活躍できる人材の育成を図る事業です。

◆令和7年度実績

テーマ：「たのしいまちにするのはだれ？」

開催場所：ふぁみりこらぼ

受講者数：40名

【講座内容】

(表 16.1-2)

日程	内容
3/3 (火)	進行：池田幸也氏（茨城キリスト教大学非常勤講師） 第1部 活動紹介 市内7団体による活動紹介・事例紹介 げんき NET ひたちなか登録講師・子ども食堂ハロの森 子どもの居場所くじらぐも・チームオレンジひたちなか 小地域ネットワーク・相金サロンカフェ・地域食堂むすびわ 第2部 交流会

2. みつばちカフェ（地域福祉座談会）

市民同士で話し合いを行い、住民の福祉意識の醸成と地域における福祉課題の抽出を目的として中学校区単位で開催している意見交換会です。

◆実績

(表 16.1-3)

実施年度	参加人数 (人)	一中	二中	三中	大島中	佐野中	田彦中	那珂湊 中	美乃浜	計
テーマ										
令和4年度 地域の魅力再発見！ ～つながりの輪をひろげよう～		15	14	13 ※1	22	13 ※1	13	9	11	97
令和5年度 ご近所さんへのエール ～私たちにできること～		11	18	12	14	15	16	14	29	129
令和6年度 防災とふだんの暮らしについて 話そう		9	8	15	18	7	13	11	24	105
令和7年度 ※2		7月29日 ふぁみりこらぼ 介護：あなたにも相手にも優しい介護術 17			8月9日 総合福祉センター 子育て：自己肯定感 で楽しい子育て 10		8月21日 金上ふれあいセンター 趣味：ふれてみよう！はじめての燻製 21			48

※1 令和4年度は三中学区と佐野中学区は合同開催。

※2 令和7年度は、市域全体3テーマで3回開催。